

**製品名: Bub3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07695**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BUB3
別名	BUB3; Mitotic checkpoint protein BUB3
遺伝子 ID	9184.0
SwissProt ID	O43684
免疫原	抗血清はヒト BUB3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 279-328

**背景**

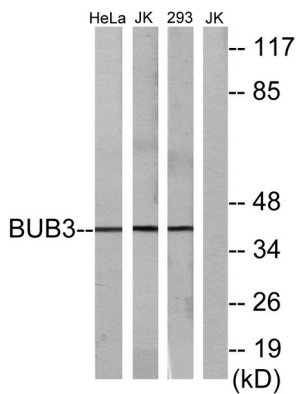
この遺伝子は、スピンドルチェックポイント機能に関与するタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は 4 つの WD リピードドメインを含み、酵母 BUB3 タンパク質と配列相同性があります。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプラ

イスバリエントが特徴付けられています。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: BUB1 のキネトコア局在に必須。類似性: WD リピー  
トを持つ BUB3 ファミリーに属する。類似性: 5つの WD リピートを含む。サブユニット: BUB1 および BUBR1 と相互作用する。

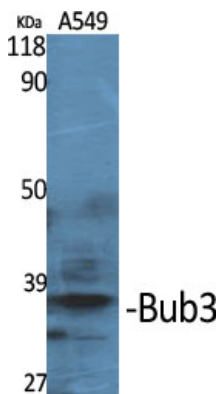
## 研究分野

細胞周期 G1S;細胞周期 G2M\_DNA;

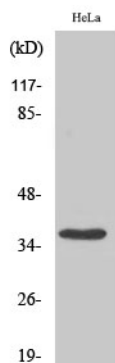
## 画像データ



BUB3 抗体を用いた HeLa 細胞、Jurkat 細胞、および 293 細胞のライセートのウェスタ  
ンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Bub3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタブロット解析



Bub3 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタブロット解析